

広報

大

事

2000年(平成12年)5月10日 第819号 毎月10日/25日発行

元気で大きく
大きくなあれ

行政サービスに88億7,854万円(一般会計予算)

町債 3億2,070万円(4%) その他 6億8,214万円(7%)

繰入金
5億329万円
(6%)
地方譲与税/交付金
7億1,250万円(8%)
国・県支出金
9億3,277万円
(10%)

歳入

町税
29億2,714万円
(33%)

- 町 税 町民税・固定資産税などの、歳入の中心となる財源
- 地 方 交 付 税 全国の市町村の行政サービスが一定水準になるように、国から配分されるもの
- 国・県 支 出 金 特定の事業の財源の一部として、国や県から支出されるもの
- 地 方 譲 与 税 国税や県税の中から一定の割合で交付されるもの
- 繰 入 金 町が積立てている基金などから繰入れられるもの
- 町 債 特定の事業のために町が借入れるもの

消防費
5億8,068万円
(7%) その他 5億4,293万円(6%)

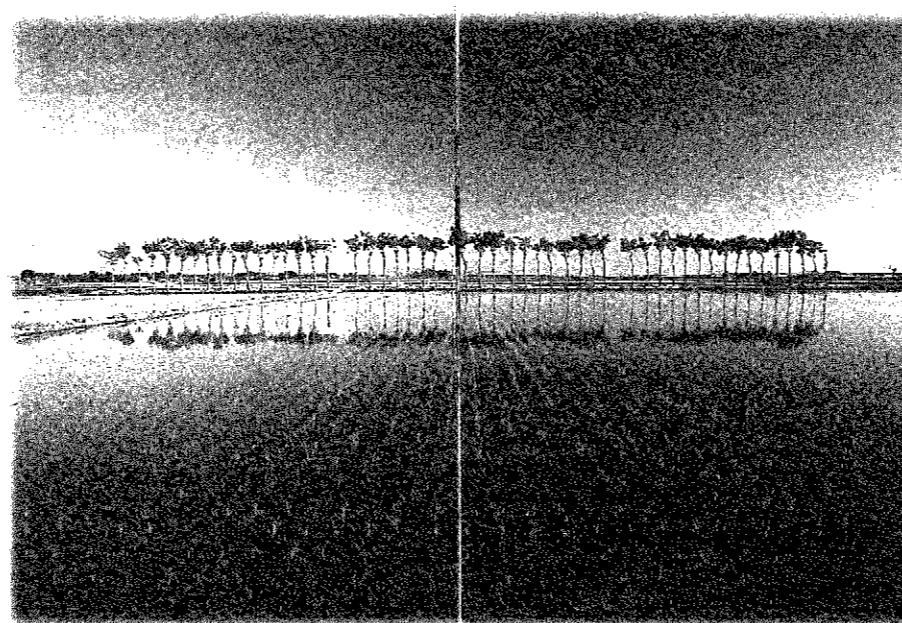
土木費
7億285万円(8%) 民生費
18億4,370万円
(21%)

農林水産業費
8億5,118万円
(9%)

歳出

公債費
9億7,092万円
(11%) 総務費
6.721万円
(12%)

- 総務費 町の財産管理、地域振興、広報などに使われるもの
- 民生費 高齢者、障害者や児童などの福祉に使われるもの
- 衛生費 ごみやし尿の処理、病院、保健事業に使われるもの
- 農林水産業費 農林水産業の振興に使われるもの
- 土木費 道路、公園、河川の整備などに使われるもの
- 消防費 火災予防や消火・救急活動に使われるもの
- 教育費 小・中学校や公民館、文化会館、スポーツ振興などに使われるもの
- 公債費 町の借入金(町債)の返済に使われるもの



21世紀に向かって

平成12年度 当初予算

総額 206 億円

町の平成12年度予算をお知らせします。
21世紀に向けた「輝く巻町」を築くために、
有効的な執行を図ります。

今年度から介護保険制度の実施により、新た
に介護保険特別会計が設けられました。

平成12年度(予算)予算

一般
88.8億円

老人保健
28.5億円

国民健康保険
21.9億円

病院
25.8億円

水道
14.3億円

介護保険
12.8億円

下水道
7.2億円

老人保健施設
5.2億円

企業・住宅団地 1.3億円
訪問看護 0.2億円
在宅介護 0.3億円

●一般会計

町の行政運営の基本的な経費。
特別会計以外の皆さんへの行
政サービスは、この一般会計
でまかなわれています。

●特別会計

水道、病院や国民健康保険
などのように、特定の収入を
特定の支出に当てて事業を行
う会計。一般会計とは区別し
て経理されます。

町には今年度から設けられ
た介護保険のほかに9つの特
別会計があります。

会計名	歳出(支出)予算額	対11年割合
一般会計	8,878,545	-4.4%
特別会計		
●国民健康保険	2,194,547	1.2%
●介護保険	1,284,563	新設
●老人保健	2,854,062	-13.8%
●企業・住宅団地事業	134,430	3.9%
●下水道事業	719,883	4.3%
●水道事業	1,427,494	-4.2%
●病院事業	2,582,163	-2.8%
●老人保健施設事業	514,983	-0.3%
●訪問看護事業	26,478	-2.1%
●在宅介護支援事業	20,491	6.5%
合計	20,637,639	2.1%

明 明 朗 朗 壯 壯 快 快



健 健

4月から6月にかけて、町内の6つの小・中学校で交通安全教室が行われています。越前小学校では4月14日、3年生から6年生を対象に自転車教室が行われました。

当日は、グラウンドに作られた練習コースで、町の交通指導員から正しい自転車の乗り方について、実技指導を受けました。

交通指導員から「自転車は自分の体に合ったサイズを選ぶ」、「スタートする時は後ろの確認を」「曲がる時の手信号は右手で」などアドバイスを受け、自転車に乗る時のルールを学びました。

これから季節、自転車に乗る機会が多くなりますが、交通ルールを守り、事故には十分注意しましょう。

◆みんなよく聞いて



4月15日、「東京えちご・卷町会」（佐藤與三郎会長）の第7回総会・交歓会が、東京都新宿区で開催されました。

同会は、卷町の出身者で、東京都を中心とした首都圏在住の会員（212人）で構成されており、総会・交歓会には会員の皆さんをはじめ、笛口町長などの町関係者も含めて約90人が集いました。総会では、平成11年度の事業報告や、郷土訪問・納涼大会・卷町への柿もぎツアーなどを盛り込んだ平成12年度事業計画、会則の一部改正等の案件が承認され、今後も会員相互の親睦と郷里との交流を図り、卷町の発展を願うことなどが確認されました。

▲総会で挨拶する佐藤会長



会員を募集しています

東京えちご・卷町会では、新しい会員を募集しています。卷町出身の方、卷町に兄弟・親戚・知人などがいる方、卷町に縁のある方など、入会をお待ちしています。また、入会を希望している方を、同じの方も、事務局までご連絡ください。



◆東京えちご・卷町会事務局
(企画開発課内)
0256-721-3131内線234

また、総会終了後には、卷町社会教育課の前山学芸員による講演

「角田山麓の営み 6000年前から1600年前まで」があり、角田山麓の主要遺跡についてのわかりやすい解説を参加者たちは熱心に聞き入っていました。

交歓会では、卷町の物産販売も行われ、あちこちで近況や故郷での思い出話に花が咲き、和やかなうちに閉会となりました。

◆前山学芸員による講演

新 純 真

五 月 晴



◆ピカピカの赤いポスト

【通信記念日】

明治4年4月20日、前島密の創案による

新式郵便制度が東京・大阪間で初めて国営の郵便制度として実施されました。

この郵便事業の第一歩を刻んだ4月20日を「通信記念日」として定め、毎年記念式典が行われています。



雨の日も風の日も、郵便物を届けてくれる郵便局の皆さんたちの歌に笑顔がこぼれています。

その後園児たちは、自分たちの書いた手紙をきれいになつた封に入れ、「赤いバイクの郵便屋さん、いつもありがとうございます」と感謝の歌を披露しました。

その後園児たちは、自分たちの

書いた手紙をきれいになつた封に入れ、「赤いバイクの郵便屋さん、いつもありがとうございます」と感謝の歌を披露しました。

内外から愛好者が訪れるなど、多くの方から親しまれています。この日も親子連れなどが訪れ、持参した容器いっぱいに水を酌む姿が見られました。

4月22日、城山運動公園において、町長杯争奪ゲートボール大会（町体育協会主催）が行われ、町内の各地域から精鋭17チームが参加していました。

選手たちは、少し肌寒いコートの中でも、熱い視線でボールを追っていました。当日は昼前からの雨により、残念ながら大会は途中で終了となりました。

4月16日、西中体育館で「日立バレーボール教室」（町体育協会主催）が行われ、東西両中学の女子バレー部をはじめ、西蒲・燕地区から10校、約三百人が参加しました。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

◆みんなよく聞いて

4月16日、「日立バレーボール教室」（町体育協会主催）が行われ、東西両中学の女子バレー部をはじめ、西蒲・燕地区から10校、約三百人が参加しました。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

4月16日、「日立バレーボール教室」（町体育協会主催）が行われ、東西両中学の女子バレー部をはじめ、西蒲・燕地区から10校、約三百人が参加しました。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。

4月16日、「日立バレーボール教室」（町体育協会主催）が行われ、東西両中学の女子バレー部をはじめ、西蒲・燕地区から10校、約三百人が参加しました。

講師には、生沼スマエさん（ユニベン五輪銀メダリスト）、加藤さよみさん（モントリオール五輪金メダリスト）が招かれ、選手たちは実技指導のほか、バレーボールに取り組む姿勢など精神面に対する助言を受けました。

この教室も今回で10回目を迎える、西蒲・燕地区のバレーボール技術の向上には欠かせないものとなっています。



古澤姫花ちゃん [3区・1歳]

慎吾さん、里美さんの女の子のお子さん。「女の子らしくかわいい名前をとパパが名付けました。家で犬を飼っているのですが、動物と一緒に育つことで、心豊かな愛情あふれる子に、そして健康に育ってほしいです。」とママ。

最初に口にした言葉は大好きな「ワンワン」でした。最近は背も伸び、「キラキラ」と手をひらひらさせたり、「どうぞ」と人に物を渡す仕草をしたり、愛嬌たっぷりの「ひめ」ちゃんです。

人口移動

4月末の人口

総数	30,261	(+47)
男	14,636	(+39)
女	15,625	(+ 8)
世帯数	8,758	(+40)

(±)は3月末からの増減

お誕生おめでとう (4月16日~30日届出分)

名	前	出生月日	保育者	地区
田邊	大	4. 6	優二、陽子	葉萱場
吉川	和嘉	4. 7	清孝、和子	福井
佐々木	莉帆	4. 8	俊文、かおる	堀山園地
永井	貴音	4. 9	司順子	柿島
荒井	結	4.12	亮幸子	前田
有坂	結愛	4.12	操万里子	12区
山田	乃愛	4.12	博良子	潟頭
山岸	南瑛	4.14	英明幸子	3区
山田	穂高	4.15	克之洋子	5区

ごめい福をお祈りします (4月16日~30日届出分)

名	前	死亡月日	年齢	地区
佐藤	照	4.10	71	3区
高山	笑寅	4.15	48	3区
高橋	フミヨ	4.16	80	松野尾浦組
稲保	慶吉	4.21	77	12区
中小	通	4.21	77	7区
猪廣	川川	4.22	80	漆山2の丁
長谷	充	4.23	47	東6区
井	充	4.23	44	赤錆区
坂	マサ子	4.25	59	13区
井	光友	4.26	83	松郷屋
谷	スヅ	4.27	86	馬堀十二原
川	ヤソ	4.28	95	赤錆
藤	吉昭	4.28	57	馬堀十二原
伊	三郎	4.29	81	東6区

※「お誕生おめでとう」「ごめい福をお祈りします」欄に掲載を希望されない方は、住民課窓口または、企画開発課広報広聴係まで申出てください。

シリーズ >>>

『巻町の宝物』

今回から、別冊双書「巻町の文化財」第3集（町教育委員会発行）の中から、シリーズで町の文化財を紹介します。

第1回 「水芭蕉自生地」(仁箇) 町指定天然記念物

ミズバショウは、サトイモ科の植物で、本州中部以北日本海側の多雪地帯に多く自生しています。

県内では、主に落葉広葉樹林域の湿地や山地の沢沿い、高山の湿原に自生していますが、仁箇「天狗の谷」のように常緑広葉樹林域の湿地（海拔840m）に自生しているのは珍しいといえます。このミズバショウ群落は、寒冷期に新潟平野部一帯に分布を広げた群落が、温暖化に伴い後退する過程で、この谷間に隔離的に残存したものと推察されます。この要因は夏でもかれない湧水の流れと谷間周辺に生える樹木の木陰が陽性植物の繁茂を抑えてきたからと考えられます。

花の季節は3月末から4月の早春ですが、初夏の明るい水辺に咲き乱れる高原のミズバショウとは異なり、薄暗い谷間の水面に映える純白な姿は、静寂な中で幽玄な美を演出しています。



III 寄付ありがとうございます III

次の方々から、七浦保育園に「こいのぼり」を寄付頂きました。ありがとうございました。

- 高杉 和子さん (四ツ郷屋)
- 高杉 美幸さん (四ツ郷屋)
- 平原 嘉彦さん (四ツ郷屋)

表紙

「元気に大きく大きくなれ」

保健センターでは、毎月1歳6ヶ月健診が行われています。この日も35人の子どもたちが身体計測や内科検診などを受けていました。

みんな元気に大きくなれ。



本紙は、地球にやさしい再生紙を使用しています。

町民生活カレンダー 5月

マイ May 16~31日 (○=時間 □=会場)

16 火	◆ツベルクリン反応検査 □午後1時30分~2時15分 □保健センター
17 水	●介護保険相談 □午前10時~午後5時 □ふれあい福祉センター ○じょんのび館休館日
18 木	◆BCG接種 □午後1時30分~午後2時15分 □保健センター ●心配ごと相談 □午前10時~午後3時 □役場1階相談室
19 金	
20 土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
21 日	▶休日救急当番医 (診療時間:午前9時~午後6時) [外科] 県立吉田病院(吉田町) ☎92-5111 [内科・小児科・歯科] (夜間診療:午後7時~午後10時) 休日夜間急患センター(東6区) ☎72-5499
22 月	○得雲荘休館日
23 火	◆たんぽぽ広場 □午前9時30分~11時30分 □保健センター
24 水	◆妊婦相談会 □午後1時20分集合 □保健センター ■献血(成分) □午前9時30分~ □建設業協会 ●介護保険相談 □午前10時~午後5時 □ふれあい福祉センター
25 木	◆3・4ヶ月児健診 □午後1時20分集合 □保健センター ●心配ごと相談 □午前10時~午後3時 □役場1階相談室
26 金	
27 土	★町立巻病院外来診療休診日 ★役場閉庁
28 日	▶休日救急当番医 (診療時間:午前9時~午後6時) [外科] 吉岡医院(吉田町) ☎92-7887 [内科・小児科・歯科] (夜間診療:午後7時~午後10時) 休日夜間急患センター(東6区) ☎72-5499
29 月	○得雲荘休館日
30 火	□補聴器無料相談会 □午前10時~正午 □大正の家
31 水	●介護保険相談 □午前10時~午後5時 □ふれあい福祉センター

赤ちゃんの健康のために

(会場/保健センター)

◆ツベルクリン反応検査

結核感染の有無を知るための反応検査で、予防接種ではありません。

対象 生後3か月以上4歳未満の乳幼児

とき 5月16日(火)
午後1時30分~
2時15分

持ち物 ツベルクリン反応検査
予診票、母子手帳

◆BCG接種

ツベルクリン反応検査の結果、陰性の赤ちゃんが結核予防のために受けられる注射です。

対象 5月16日(火)にツベルクリン反応検査を受けた乳幼児

とき 5月18日(木)
午後1時30分~
2時15分

持ち物 ツベルクリン反応検査
の時に渡される予診票、
母子手帳

◆妊婦相談会

対象 平成12年9・10月に出産予定の方

とき 5月24日(水)
午後1時20分集合

内容 妊娠中の過ごし方、歯のブラッシング指導、保健婦・栄養士による健康相談

持ち物 母子手帳

◆3・4か月児健診

対象 平成12年1月生まれの乳児

とき 5月25日(木)
午後1時20分集合

内容 内科検診、股関節の脱きゅう検診、身体計測、保健婦の問診、離乳食の指導

持ち物 母子手帳、バスタオル



からのお知らせは
電話ガイドで
☎73-3600



献血
(成分)

◆5月24日(水) ◆建設業協会

【午前】9時30分、10時30分

【午後】1時、2時、3時

予約制です。希望者は、5月19日(金)までに巻町高齢福祉保健課(☎72-3131)へ連絡してください。